

## 【第3号議案】

# 平成30年度事業報告の件

## 1. 管理運営活動

下記の通り理事会・評議員会を開催し、平成29年度事業報告及び会計報告、平成31年度事業計画・収支予算並びに理事・評議員の選任等事業運営全般について審議検討した。

### 第26回理事会

平成30年5月25日(金) 於:ホテル阪急エキスポパーク

### 第15回評議員会

平成30年6月15日(金) 於: 同 上

### 第29回理事会・第16回評議員会

平成31年2月14日(木) 於:大阪新阪急ホテル

\* 他に第27回理事会として平成30年6月15日(金)に、第28回理事会として平成30年12月17日(月)に、書面での決議を行っている。

## 2. 展示の実施

### (1) 展示内容

平成30年3月3日(土)～7月16日(月・祝)まで、春季特別展「絞り染 一布に咲く花」を開催した。

また、同年9月15日(土)～12月16日(日)まで、秋季特別展「民藝のバスケットリー 一籠・笊・蓑」を開催した。

### (2) 記念講演会

上記展示に対応して、以下の記念講演会を企画実施した。

#### ○ 記念講演会

##### ① テーマ 「いまなぜ民藝か？」

日時 : 平成30年6月10日(日) 14:00～15:30

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 鞍田 崇氏 (明治大学工学部准教授)

② テーマ 「民藝の美の源を探るー仕事を通してみえたことー」

日時 : 平成30年10月14日(日) 14:00~15:30

場所 : 国立民族学博物館・第5セミナー室

講師 : 佐藤阡朗氏 (漆工、日本民藝協会専務理事)

(3) 民げいぜみ・ワークショップ等

さらに、上記展示に対応し、以下の民げいぜみ・ワークショップ等を企画実施した。

○ 民げいぜみ

① テーマ「日本の絞り」

日時 : 平成30年4月1日(日) 14:00~15:30

場所 : 国立民族学博物館・第3セミナー室

講師 : 安藤宏子氏 (絞り染作家)

② テーマ「芹沢銈介と東北ー「ばんどり図四曲屏風」,「みのけら図二曲屏風」を中心にー」

日時 : 平成30年12月2日(日) 14:00~15:30

場所 : 大阪日本民芸館・会議室

講師 : 濱田淑子氏 (元東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館学芸員)

○ シンポジウム

③ テーマ「バスケットリーと人類」

日時 : 平成30年11月3日(土) 13:30~16:20

場所 : 国立民族学博物館・第4セミナー室

発表者 : 関島寿子氏 (かご制作者、多摩美術大学客員教授)

本間一恵氏 (バスケットリーニュース編集人)

上羽陽子氏 (国立民族学博物館准教授)

共催 : 国立民族学博物館新学術領域研究(パレオアジア文化史学)「人類集団の  
拡散と定着にともなう文化・行動変化の文化人類学的モデル構築」

○ ワークショップ

④ 絞り染ワークショップ「藍で手拭いを染めよう」

日時 : 平成30年7月1日(日) 10:00~12:00、14:00~16:00

場所 : 大阪日本民芸館・会議室

講師 : 小川裕恵氏 (染色家)

⑤ ミニワークショップ「万博記念公園の植物で絞り染をしてみよう」

日時：平成30年3月25日(日)、4月22日(日)、5月19日(土)  
6月17日(日)、7月8日(日)

計5回 各14:30~15:30

場所：大阪日本民芸館・渡り廊下 中庭

講師：横山京子氏（自然観察学習館館長）

小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

共催：自然観察学習館

⑥ い草の編み組みワークショップ「瓶かごと鍋敷きを作ってみよう」

日時：平成30年11月4日(日) 10:30~12:00、13:30~14:30  
15:00~16:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：須浪隆貴氏（須浪亭商店）

⑦ バスケタリーの魅力に触れる「がまで作るコースター」

日時：平成30年11月23日(金) 10:30~12:00、13:00~14:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：横山京子氏（自然観察学習館館長）

小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

共催：自然観察学習館

○ はじめての「民藝」

⑧ 第三回「民芸運動と共に歩んだ人々」

日時：平成30年4月15日(日) 14:00~15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

⑨ 第四回「柳宗悦の眼—『手仕事の日本』を中心に—」

日時：平成30年10月28日(日) 14:00~15:30

場所：大阪日本民芸館・会議室

講師：小野絢子（大阪日本民芸館学芸員）

(4) ギャラリートーク

上記展示に対応して、学芸員によるギャラリートークを月2回、合計15回実施した。

### 3. 入館者及び入館料

平成30年度の有料入館者数は8,410人で、平成29年度(有料入館者数は6,912人)を1,498人上回った。

その結果、入館料(含・友の会会費収入)は、4,657千円と前年度(3,962千円)比695千円の増加となった。

### 4. 友の会活動

#### ○友の会連絡の発行

年5回、全会員に対し発行し、展示・イベント案内や各種情報提供を行っている。

#### ○他の美術館等への観覧研修

有松鳴海絞会館、須浪亭商店の見学を通じた研修会を開催。

### 5. みんげい市

関西圏で活躍されている作り手の方々による陶磁器・木作品の展示即売を開催した。

日時：平成30年5月12日(土)、13日(日) 10:00—17:00

場所：大阪日本民芸館正面入口前

参加作家：石原良子(染織)、大杉康伸(陶芸)、河井一喜(陶芸)、  
河井達之(陶芸)、菊池流架(真鍮)、小島 優(木工)、  
小島紗和子(螺鈿(ラテン))、児玉正和(木工)、坂西康俊(陶芸)、  
佐藤央巳・ともみ(陶芸)、須浪隆貴(編組)、中村紀子(染織)、  
西堀志伸(陶芸)、平松 源(木工)、藤原晶子(染織)、南森正仁(陶芸)、  
三宅義一(硝子)、山口和声(陶芸)

(敬称略:50音順)